



感謝状を手に、出席した関係者全員で記念写真を撮影



小林市長



武藤社長

関東道路(筑西市、武藤正浩代表取締役)は、

関東道路

結城市から感謝状を授与

企業版ふるさとによる100万円寄贈で

企業版ふるさと納税制度を活用し、結城市(小林市長)に100万円を寄付した。同社による寄付は今回で16回目。3日には市から感謝状が贈られた。市はランドセルなど入学祝品の支給に充てる考えだ。

市役所で行われた感謝状贈呈式には、武藤社長ら同社関係者と、市からは小林市長ら幹部が出席した。

武藤社長は、東日本大震災で発生した瓦礫の処理とリサイクルを請け負ったことをきっかけに寄付を開始した経緯を披露。現在では未来を創る子どもたちのために役立つことを願って続けていることを紹介した。今後30年、40年と続けられるよう、同社の生業をしっかりと継続していく決意を語った。

小林市長は、長年の寄付に謝意を表し、子どもたちの教育に生かしていく考えを表明。続けて、これからの結城市と日本の未来を担う子どもたちが、一健やかに、それぞれの個性に応じた成長を図ることに役立ててほしい」と述べ、同社の益々の隆盛と協力を願った。